注3

大学番号:19

[平成23年度設置]

計画の区分:研究科設置

注1

事前伺い

群馬大学大学院 保健学研究科 注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 群馬大学 平成23年5月1日現在

作成担当者

総務部企画評価課

企画係長 湯本 直哉

電話番号 027-220-7015

F A X 027-220-7030

e - mail kk-akikaku1@jimu.gunma-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は事前伺い手続き時の設置計画の概要の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「 大学大学院 ・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には,表題には設置時の旧名称を記載いただき,

その下欄に()書きにて,現在の名称を記載してください。

例) 大学 学部

(学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例〉

・学部の設置の場合: 「大学学部」

・学部の学科の設置の場合:「大学学部学科」

・短期大学の学科の設置の場合:「短期大学学科」

・大学院の研究科の設置の場合: 「 大学大学院 研究科」

・通信教育課程の開設の場合: 「 大学 学部 学科(通信教育課程)」

「留意事項実施状況報告書」の場合は,表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成23年3月11日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書 の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

																				Ē	Į	
1	. 調	查対象	東大 学	学等 0	D概	要	等	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		1
2	. 授	業科目	目の相	要		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		8
3	. 既	設大学	学等の)状况	₹•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	4
4	. 教	員組紹	戦のお	犬況 ·	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1	5
5	. そ	の他≦	2般的	事項	頁・																1	6

1 調査対象大学等の概要等

(1)設置者

国 立 大 学 法 人 群 馬 大 学

(2) 大 学 名

群 馬 大 学

(3)大学の位置

〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-2 (〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2)

(注)・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合,本部の位置を()書きで記入してください。 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には,複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載して ください。

(4) 調査対象研究科等の名称,定員,入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等,定員を定めている組織ごとに記入してください。
 - ・ 様式は,平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが,開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し,4年以上の場合 には,欄を設けてください。)

(4) - 調査対象研究科等の名称,定員

調査対象研究科等	設	置時の計員	備	考	
の名称 (学位)	修業年限	入学定員	収容定員	I/Ħ	75
保健学研究科 保健学専攻(博士前期課程) 修士(保健学)	2年	5 0人	100人	基礎となる学部 医学部(7名等 保健学科

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・定員を変更した場合は,「備考」に変更前の人数,変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象研究科等の入学者の状況

報告年度	平成23年度	平成24年度	平均入 学定員	備	考
区分	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	华	湘	5
A 入学定員	50人 一人 ()	(/ \)	0.78倍		
志願者数	46 (21) () [-] []	() ()			
受験者数	44 (20) () [—] []	() () [] [] 1			
合格者数	43 (20) () [-] []				
B 入学者数	39 (20) () [—] []				
入学定員超過率 B / A	0.78倍				

- (注)・ ()内には,社会人の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「-」を記入てください。
 - ・ 「社会人」については,認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 - ・ []内には,留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「‐」を記入してください。
 - ・ 留学生については,「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により,我が国の大学(大学院を含む。),短期大学,高等専門学校,専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - 短期交換留学生など,定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については,<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員,入学者数で算出</u>して ください。なお,計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て,小数点第2位まで記入</u>してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には,開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお,<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には,平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20~22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象研究科等の在学者の状況

		報告年度	平成 2	3年度	平成 2	4年度	備	考
学	年		春入学	秋入学	春入学	秋入学		7
	1	年次	[-] 39	[-]	[]	/ ()		
	2	生年次	[-] 69	[-]	[]	[]		
		計	[1(-] 08	1]		

- (注)・ []内には,留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については,「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により,我が国の大学(大学院を含む。),短期大学,高等専門学校,専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を 記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など,定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数,留学整数を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には,平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・ 「平成20~22年度」には,確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	退学者数(a)	在学者数(b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
	計 [0]	(累積)計	0%
平成23年度	うち平成23年度入学者 0人	うち平成 2 3 年度 39人	
(平成23年4月1日~ 平成24年3月31日)			
	計 []	(累積)計	
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	%
平成24年度	うち平成 2 4年度入学者 人	うち平成24年度 人	
(平成24年4月1日~ 平成25年3月31日)	(主な退学理由)		

- (注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間(例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。
 - · []内には,留学生の状況について内数で記入してください。
 - ・ 留学生については,「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により,我が国の大学(大学院を含む。),短期大学,高等専門学校,専修学校(専門課程) 及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載 してください。
 - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、当該対象年度における退学者数】を、当該対象年度の入学者数+当該対象年度 前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下 第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
 - ・ 生な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。 就学意欲の低下 学力不足 他の教育機関への入学 転学 海外留学 就職 学生個人の心身に関する事情 家庭の事情 除籍 その他

(4) 調査対象研究科等の名称,定員,入学者の状況等

- (注)・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等,定員を定めている組織ごとに記入してください。 ・ 様式は,平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが,開設年度・
 - ・ 様式は,平成20年度開設の博士後期課程の場合(平成22年度までの3年間)ですが,開設年度・ 修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が2年以下の場合には欄を削除し,4年以上の場合 には,欄を設けてください。)

(4) - 調査対象研究科等の名称,定員

調査対象研究科等	設	置時の計	備	考	
の名称 (学位)	修業年限	入学定員	収容定員	ľΉ	, , ,
保健学研究科 保健学専攻(博士後期課程) 博士(保健学)	3 年	10人	3 0 人	基礎となる学	部名等 保健学科

- (注)・「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 - ・定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(4) - 調査対象研究科等の入学者の状況

	報告年度	平成23年度	平成 2	4年度	平成25年度	半均八子正貝	備	考
X	分	春季入学 その他の学	朝 春季入学	その他の学期	春季入学 その他の学	超過率	i⁄⊞	75
		10人 一/	, <u> </u>	人	入 / 入	1.00倍		
Α	入学定員	() []))]	()			
	志願者数	15 (8)([1][) ()] []	()	() (<i>I</i>] [)		
	受験者数	15 (8) ([1] [) ()] []	(/) [])())]		
	合格者数	10 (4) ([1] [) ()] [],	() []	()()]		
В	入学者数	10 (4) ([1] [) (/)] [/]	()	()()		
	入学定員超過率 B / A	1.00倍						

- (注)・ ()内には,社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入てください。
 - ・ 「社会人」については,認可申請書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。
 - ・ []内には,留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については,「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により,我が国の大学(大学院を含む。),短期大学,高等専門学校,専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など,定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「入学定員超過率」については,<u>各年度の春季入学とその他を合計した入学定員,入学者数で算出</u>して ください。なお,計算の際は<u>小数点以下第3位を切り捨て,小数点第2位まで記入</u>してください。
 - ・ 「平均入学定員超過率」には,開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。 なお,<u>計算の際は「入学定員超過率」と同様</u>にしてください。
 - ・ 「平成23年度」には,平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・「平成20~22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象研究科等の在学者の状況

報告年度	平成23年原	更 平成 2 4 年度	平成25年度	(
学 年	春入学 秋入	学春入学 秋入学	学春入学 秋入学	
1 年次	[1] [- 10 -] [] [] [] []
2 年次	[-] [- 16 -][][1
3 年次	[-] [- 64 -][][] [] [1
計	[1 90		[]	

- (注)・ []内には,留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については,「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により,我が国の大学(大学院を含む。),短期大学,高等専門学校,専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など,定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「 」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については,各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数,留学整数を記入してください。
 - ・ 「平成23年度」には,平成23年5月1日現在の状況を記入してください。
 - ・「平成20~22年度」には、確定した数値を記入してください。

(4) - 調査対象学部等の退学者等の状況

区 分 対象年度	退学者数(a)	在学者数(b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成 2 3 年度 (平成23年4月1日~ 平成24年3月31日)	計 [0] うち平成 2 3 年度入学者 0人 (主な退学理由)	(累積)計 [1]	0%
平成 2 4 年度 (平成24年4月1日~ 平成25年3月31日)	計 [] うち平成 2 3 年度入学者 人うち平成 2 4 年度入学者 人(主な退学理由)	(累積)計 うち平成23年度 人 うち平成24年度 人	%
平成 2 5 年度 (平成25年4月1日~ 平成26年3月31日)	計 [] うち平成 2 3 年度入学者 人うち平成 2 4 年度入学者 人うち平成 2 5 年度入学者 人うち平成 2 5 年度入学者 (主な退学理由)	(累積)計 「 うち平成23年度 人 うち平成24年度 人 うち平成25年度 人	%

- (注)・各年度の退学者数・在学者数については、該当年度間 例えば、平成22年度であれば、平成22年4月1日から平成23年3月末まで)の状況を記載してください。また、数字については確定した数値を記入してください。
 - ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。
 - ・ 留学生については,「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により,我が国の大学(大学院を含む。),短期大学,高等専門学校,専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、当該対象年度における退学者数】を、当該対象年度の入学者数+当該対象年度 前年度までの確定した在学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下 第1位までを記入してください。なお、参考までに例示を添付しますので、そちらをご参照ください。
 - ・ 生な退学理由」は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。 就学意欲の低下 学力不足 他の教育機関への入学 転学 海外留学

就職 学生個人の心身に関する事情 家庭の事情 除籍 その他

2 授業科目の概要

<保健学研究科 保健学専攻 博士前期課程>

(1)授業科目表

(基礎保	保健学ユニット)													
科目	位来()口 o d th	5 11/5/5			単位数	Į			専任	教員等の	/# +*			
区分	授業科目の名称	配当年次	必(多	選折	自	由	教 授	准教授	講師	助 教	(助	力 手	備考
	医療倫理学特論	1・2後			2									
アニ 科ッ	医療経済政策学特論	1・2後			2									
科・目ト	基礎保健データ解析学	1・2前			2			2	1	1				
	ホリスティックケア特論	1・2後			2			1		1				
	看護教育論	1•2前			2			1						
	看護理論	1•2前			2			2		1				
	コンサルテーション論	1•2後			2			3						
	看護政策論	1•2前			2			1						
£	看護研究方法論	1•2前			2			3		1				
看 護	看護管理論	1•2前			2			1						
学	基礎看護学特論	1•2前			2			1		2				
分野	基礎看護学演習	1・2後			2			1		2				
到'	基礎看護学特別研究	2通			10			2						
	看護管理学特論	1•2前			2			1						
	看護管理学演習	1・2後		J	2			1						
	看護管理学特別研究	2通			10			1						
	看護学特別セミナー	1•2前		J	2									
4-	分子情報分析科学特論	1・2前		1	2	T		3	2			T		
	分子情報分析科学演習	1・2後		1	2			3	2					
情 分報	分子情報分析科学特別研究	2通			10			1						
野検	分子情報分析科学特別研究	2通			10			1	1					
查 科	分子情報分析科学特別研究	2通			10			1	1					
学	生体情報検査科学特別セミナー	1・2前			2			11	4					
				4		-			-			╂		
	病態障害解析学特論	1・2前			2			2						
ע	病態障害解析学演習	1・2後			2			2			1			
ハビ	機能評価回復学特論	1・2前			2			2	1					
IJ	機能評価回復学演習	1•2後			2			2	1		1			
テ ㅣ	基礎理学療法学特別研究	2通			10			2	1					
ショ	作業活動分析学特論	1・2前			2			2						
	 作業活動分析学演習	1・2後			2			2						
ン 学	作業機能評価学特論	1•2前			2			2						
分	作業機能評価学演習	1・2後			2			2						
野	基礎作業療法学特別研究	2通			10			2						
	安阪IF未原広子付加切れ リハビリテーション学特別セミナー	1・2前		J	2			2						
(応田4	タバビッグ フョンチャがピニッ 保健学ユニット)	: 48U	1			<u> </u>						1		
科目					単位数	I			専任:	教員等の)配置			
区分	授業科目の名称	配当年次	必 個				由	教 授	准教授			(Bi	n 手	備考
	生活習慣病特論	1・2前		Ť	2	Ħ		5		л. н.р		T		
ユニッ	がん病態機能学	1•2前		1	2			5						
_ ニ	先端医療特論	1・2後		J	2			1						
目上	臨床試験特論	1・2後		1	2			2						
コア	ウィメンズヘルス特論	1・2後		J	2			1						
科	学外特別研修	1・2後		J	2			1						
	慢性看護学特論	1・2前		1	2	T		1	1	1		T		
	慢性看護学特論	1•2前		J	2			2		1				
	慢性看護学特論	1・2前		J	2			4	1	2				
	慢性看護学演習	1・2後		1	2			1		1				
	慢性看護学演習	1・2後		J	2			2		1				
	慢性看護学演習	1・2後			2			2		1				
	慢性看護学演習	1・2後		J	2			2	1	1				
	慢性看護学実習	1後		1	2			1		1				
	慢性看護学実習	2前		J	2			1		1				
1	~ B × 1	-100	ı	ı	-	1			I	· '	I	I	ļ	

	1		ī	ī		ı	ı	1			
	慢性看護学実習	2前		2		1		1			
	慢性看護学特別研究	2通		10		1					
	がん看護学特論	1•2前		2		3					
				2							
	がん看護学特論	1•2前				3					
	がん看護理論	1•2前		2		4					
	がん看護学演習	1・2後		2		2					
看	がん看護学演習	1•2後		2		2					
護	がん看護学演習	1・2後		2		2					
学											
71		1•2後		2		3					
野	がん看護学演習 -2	1•2後		2		1					
	がん看護学演習 -3	1・2後		2		1					
	がん看護学実習	1後		2		2			1		
	がん看護学実習	2前		2		2			1		
	がん看護学実習	2前		2		2			1		
	がん看護学特別研究	2通		10		2					
	精神看護学特論	1・2前		2		1					
	精神看護学演習	1•2後		2		1					
	精神看護学特別研究	2通		10		1					
								_			
	母性看護学・助産学特論	1・2前		2		2		1			
	母性看護学・助産学演習	1•2後		2		2		1			
	母性看護学・助産学特別研究	2通		10		2		1			
	小児看護学特論	1•2前		2		1	1	1			
	小児看護学演習	1・2後		2			1	1			
						1		l '			
	小児看護学特別研究	2通		10			1				
<u> </u>	看護学特別セミナー	1•2前		2							
	機能情報解析学特論	1•2前		2		2					
	機能情報解析学演習	1•2後		2		2					
生	機能情報解析学特別研究	2通		10		1		1			
体	機能情報解析学特別研究	2通		10		1		1			
情	組織・細胞情報解析学特論	1・2前		2		1	1	1			
報							'				
検	組織・細胞情報解析学演習	1・2後		2		3					
查 科	細胞情報解析学特論	1・2前		2		1	1	1			
学	細胞情報解析学特論	1•2前		2		2		1			
	如她 伽斯特邦和托兰特别不克	- 14	1	•					1		
分	組織・細胞情報解析学特別研究	2前		10		1	1				
分 野				_			1				
m7	組織・細胞情報解析学特別研究	2前		10		2	1				
m7	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習	2前 1•2後		10		2					
m7	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー	2前 1·2後 1·2前		10 2 2		2 3 11	4				
野 	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論	2前 1·2後 1·2前 1·2前		10 2 2 2		2 3 11 2					
野 リ	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー	2前 1·2後 1·2前		10 2 2		2 3 11					
野 リハ	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論	2前 1·2後 1·2前 1·2前		10 2 2 2		2 3 11 2					
野 リハビ	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前		10 2 2 2 2 2		2 3 11 2 2			1		
野 リハビリ	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後		10 2 2 2 2 2 2 2		2 3 11 2 2 2 2			1		
野 リハビリテー	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 2前		10 2 2 2 2 2 2 2 2		2 3 11 2 2 2 1 2			1		
野 リハビリテー シ	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 2前 1·2前		10 2 2 2 2 2 2 2 2 10 2		2 3 11 2 2 2 1 2		1	1		
野 リハビリテー ショ	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業活動応用学演習	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 2前		10 2 2 2 2 2 2 2 2		2 3 11 2 2 2 1 2		1 1	1		
野 リハビリテーション	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 2前 1·2前		10 2 2 2 2 2 2 2 2 10 2		2 3 11 2 2 2 1 2			1		
野 リハビリテー ション	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業活動応用学演習	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·26 1·2前 1·2後 2前 1·2前 1·2後		10 2 2 2 2 2 2 2 2 10 2 2		2 3 11 2 2 2 1 2 1		1	1		
野 リハビリテーション学	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業活動応用学演習 作業機能獲得学特論	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 2前 1·2前 1·2後 2前 1·2後		10 2 2 2 2 2 2 2 10 2 2 2		2 3 11 2 2 2 1 2 1 1		1 1	1		
野 リハビリテーション学分	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業活動応用学特論 作業機能獲得学演習 心身機能作業療法学特別研究	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 2前 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2前		10 2 2 2 2 2 2 10 2 2 2 2 2 10 2 2 2		2 3 11 2 2 2 1 2 1 1 1 1		1 1	1		
野 リハビリテーション学分野	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業活動応用学特論 作業機能獲得学演習 心身機能作業療法学特別研究 リハビリテーション学特別セミナー	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·26		10 2 2 2 2 2 2 2 10 2 2 2 2		2 3 11 2 2 2 1 2 1 1 1		1 1	1		
野 リハビリテーション学分野 地域	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業活動応用学特論 作業機能獲得学演習 心身機能作業療法学特別研究	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 2前 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2前		10 2 2 2 2 2 2 10 2 2 2 2 10 2 2 2 2		2 3 11 2 2 2 1 2 1 1 1 1	4	1 1 1			
野 リハピリテーション学分野 地 域	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業活動応用学特論 作業機能獲得学演習 心身機能作業療法学特別研究 リハビリテーション学特別セミナー	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 2前 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2前		10 2 2 2 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 2		2 3 11 2 2 2 1 2 1 1 1 1 1 2	専任:	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置		備考
野 リハビリテーション学分野 域 目分	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学専習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業活動応用学演習 作業機能獲得学特論 作業機能獲得学海習 心身機能作業療法学特別研究 リハビリテーション学特別セミナー ・国際保健学ユニット) 授業科目の名称	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 2i 1·2前 1·2後 2i 1·2後 2i 1·2後	必修	10 2 2 2 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 2 1 2 1 1 1 1 1 2	専任:	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 は 目分	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学演習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業活動応用学特論 作業機能獲得学演習 作業機能獲得学演習 心身機能作業療法学特別研究 リハビリテーション学特別セミナー ・国際保健学ユニット)	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前	必修	10 2 2 2 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 2 1 2 1 1 1 1 1 2	専任:	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 域 目分 ユ	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学専習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業活動応用学演習 作業機能獲得学特論 作業機能獲得学海習 心身機能作業療法学特別研究 リハビリテーション学特別セミナー ・国際保健学ユニット) 授業科目の名称	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 2i 1·2前 1·2後 2i 1·2後 2i 1·2後	必修	10 2 2 2 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 2 1 1 1 1 1 2	専任:	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハピリテーション学分野 地 科区 ユニッ	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学専習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業機能獲得学演習 心身機能作業療法学特別研究 リハビリテーション学特別セミナー ・国際保健学ユニット) 授業科目の名称 国際協力・保健学特論 加齢・老年学特論	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 2前 1·2後 1·2前 1·2後 2 1·2前 1·2後 2 1·2前 1·2後	必修	10 2 2 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 2 1 1 1 1 1 2 2 2 1 2 1 2 2 1 2 1 2 2 3 1 1 1 2 2 1 2 1	専任:	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハピリテーション学分野 地 科区 ユニット	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学時論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学専習 運動器・スポーツ理学療法学特別研究 作業活動応用学特論 作業機能獲得学演習 心身機能作業療法学特別研究 リハビリテーション学特別セミナー ・国際保健学ユニット) 授業科目の名称 国際協力・保健学特論 加齢・老年学特論 異文化コミュニケーション論	2前 1·2帧 1·2前 1·2前 1·2帧 1·2帧 1·2帧 1·2帧 1·2帧 1·2帧 1·2域 1·2通 1·2位 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20 1·20	必修	10 2 2 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 2 1 1 1 1 2 2 2 1 2 1 1 2 1 4 1 2	専任 准教授 1	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハピリテーション学分野 地 科区 ユニットコ 域 目分	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学等別研究 作業活動が応用学特論 作業活動が施得学等演習 心身機能作業療法学特別研究 リハビリテーション学特別セミナー・ ・国際保健学コニット) 授業科目の名称 国際協力・年学特論 理際協力・年学特論 理際は、といるのでは、といるのでは、 関係は、といるのでは、 関係は、といるのでは、 関係は、といるのでは、 関係は、といるのでは、 関係は、といるのでは、 関係は、といるのでは、 関係は、といるのでは、 関係は、といるのでは、 をいるのでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	2前 1·2转 1·2前 1·2前 1·2转 1·2前 1·2前 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2前 1·26 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2 1·2	必修	10 2 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 2 1 1 1 1 1 2 2 1 4 1 1 1	専任:	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 ユニットコア	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学時論 運動器障害学演習 スポーツ理学療法学特論 スポーツ理学療法学特別研究 作業活動が応用学特論 作業機能作業療習 過機能作業療法学特別研究 リハビリテーション学特別セミナー ・国際保健学ユニット) 授業科目の名称 国際協力・保健学特論 加齢・老年ミ療研究 地域保健医療研究概論 地域精神保健特論	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2 2通 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前	必修	10 2 2 2 2 10 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 2 1 1 1 1 2 2 2 1 2 1 1 2 1 4 1 2	専任: 准教授 1	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 ユニットコア科	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学時論 運動器障害学演習 スポーツ・フスポーツ・フスポーツ・フスポーツ・フスポーツ・フスが、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·26 1·2前 1·2前 1·2i 1·2i 1·2i 1·2i 1·2i	必修	10 2 2 2 2 10 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 2 1 1 1 1 1 2 2 1 4 1 1 1	専任: 准教授 1 5	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 ユニットコア	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報解析学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ・スポーツ アンス 運動器・一型 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2 2通 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前	必修	10 2 2 2 2 10 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 2 1 1 1 1 1 2 2 1 4 1 1 1	専任: 准教授 1	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 ユニットコア科	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報検査科学特別セミナー 運動器障害学時論 運動器障害学演習 スポーツ・フスポーツ・フスポーツ・フスポーツ・フスポーツ・フスが、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは、のでは	2前 1·2後 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2後 1·2前 1·2後 1·2前 1·26 1·2前 1·2前 1·2i 1·2i 1·2i 1·2i 1·2i	必修	10 2 2 2 2 10 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 2 1 1 1 1 1 2 2 1 4 1 1 1	専任: 准教授 1 5	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 ユニットコア科	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報解析学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ・スポーツ アンス 運動器・一型 で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	2前 1·24 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26 1·26	必修	10 2 2 2 2 10 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 2 1 1 1 1 2 数 授 1 4 1 10 1	専任 准教授 1 5 1	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 ユニットコア科	組織・細胞情報解析学特別研究 臨床試験演習 生体情報解析学特別セミナー 運動器障害学特論 運動器障害学演習 スポーツ・スポース で	2前 1·24 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2面 1·2面 1·2面 1·2面 1·2面 1·2面 1·2面 1·2面	必修	10 2 2 2 2 10 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 1 1 1 1 2 教 授 1 4 1 10 1	專任 准教授 1 5 1 1	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 ユニットコア科目 域 目分 コニットコア科目	組織・細胞情報解析学特別研究 性球療 と 体情報解析学特別 せいます を は を は を は を は を は を は を は を は を は を	2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·	必修	10 2 2 2 2 10 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 1 1 1 1 2 教 授 1 4 1 10 1	専任 准教授 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 ユニットコア科目 域 目分 コニットコア科目	組織・細胞情報解析学特別研究 協臨床試験演習 生体情報解析学特別セミナー 運動器障害学時論 運動器障害学療法学特論 アツ・アンスス運作作業機能能ですり アンスの 直際協力を対する アンカー 国際協力を アンカー を	2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·	必修	10 2 2 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 1 1 1 1 2 教 授 1 4 1 10 1	専任: 准教授 1 5 1 1 1 1 1	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 ユニットコア科目	組織・細胞情報解析学特別研究 と は は は は は は は は は は は は は は は は は は	2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·	必修	10 2 2 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 1 1 1 1 2 教 授 1 4 1 10 1	専任: 准教授 1 5 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考
野 リハビリテーション学分野 地 科区 ユニットコア科目 域 目分	組織・細胞情報解析学特別研究 協臨床試験演習 生体情報解析学特別セミナー 運動器障害学時論 運動器障害学療法学特論 アツ・アンスス運作作業機能能ですり アンスの 直際協力を対する アンカー 国際協力を アンカー を	2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·2前 1·	必修	10 2 2 2 2 2 10 2 2 2 10 2 2 2 2 2 2 2 2	自由	2 3 11 2 2 1 1 1 1 1 2 教 授 1 4 1 10 1	専任: 准教授 1 5 1 1 1 1 1	1 1 1 3 数員等 <i>0</i>	D配置	助手	備考

-		1			Ē					-
	老年看護学演習	1•2後		2		1	1			
	老年看護学実習	2前		2		1	1			
	老年看護学実習	2前		2		1	1			
	老年看護学実習	2前		2		1	1			
看	老年看護学特別研究	2通		10		1	1			
護	在宅看護学特論	1•2前		2		1				
学分	在宅看護学演習	1•2後		2		1				
野	在宅看護学特別研究	2通		10		1				
	地域看護学特論	1•2前		2		1		1		
	地域看護学演習	1•2後		2		1		1		
	地域看護学特別研究	2通		10		1				
	地域健康推進学特論	1•2前		2		1	1			
	地域健康推進学演習	1•2後		2		1				
	地域健康推進学特別研究	2通		10		1				
	国際看護学特論	1•2前		2		1				
	国際看護学演習	1•2後		2		1				
	国際看護学特別研究	2通		10		1				
	看護学特別セミナー	1•2前		2						
	生体防御学特論	1•2前		2		1	1			
生体	生体防御学演習	1•2後		2		1	1			
情	生体防御学特別研究	2通		10		1	1			
報	地域・国際公衆保健学・疫学特論	1•2前		2		2				
検 査	地域・国際公衆保健学・疫学演習	1•2後		2		2				
科	地域・国際公衆保健学・疫学特別研究	2通		10		2				
学	感染管理学特論	1•2後		2		2	1			
分 野	感染管理学演習	1•2後		2		1				
2)	生体情報検査科学特別セミナー	1•2前		2		11	4			
IJ	地域・国際理学療法学特論	1•2前		2		1	1			
ハ	地域・国際理学療法学演習	1・2後		2		1	1			
ビ 学リ	地域・国際理学療法学特別研究	2通		10		1	1			
分テ	地域・国際作業療法学特論	1•2前		2		1	1			
野!	地域・国際作業療法学演習	1•2後		2		1	1			
ショ	地域・国際作業療法学特別研究	2通		10		1	1			
ン	リハビリテーション学特別セミナー	1•2前		2		2				
			•		•					

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 設置時の授業科目全て(兼任,兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

なお,昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については,見え消しのまま黒字にしてください 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても,「(1)授業科目表」にはその状況を 反映させてください。(ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

	設	置時の計画			変更	状況		/++ +-/
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	備考
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
	144		144		144		144	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)

2 授業科目の概要

<保健学研究科 保健学専攻 博士後期課程>

(1)授業科目表

(共通	コア科目)															
科目	恒光灯口 0 4 45	和业生为			単位数				専任	教員	等()配置	Ī			/#.#¥
区分	授業科目の名称	配当年次	必	修	選択	自日	Ħ	教 授	准教授	講	師	助	教	助	手	備考
ア共	医学哲学・倫理学セミナー	1•2通			2											
科通	応用保健学セミナー	1•2通			2			11	4							
目コ	地域・国際保健政策論	1•2後			2			1								
(看護	学領域)			-												
科目	位米以口の石む	コルケル			単位数				専任	教員	等()配置	i			/#. **
区分	授業科目の名称	配当年次	必	修	選択	自日	Ħ	教 授	准教授	講	師	助	教	助	手	備考
	看護学研究概論	1前	2					5								
£	基礎看護学特講	1•2前			2			2								
看護士	基礎看護学演習	1•2後			2			2								
i護基 学分	看護管理学特講	1•2前			2			1								
分點	看護管理学演習	1•2後			2			1								
到'	基礎看護学特別研究	3通			4			2								
	慢性・がん看護学特講	1•2前			2			3								
応	慢性・がん看護学演習	1•2後			2			3								
用 看	精神看護学特講	1•2前			2			1								
護	精神看護学演習	1•2後			2			1								
学分	母子看護学・助産学特講	1•2前			2			2								
分野	母子看護学・助産学演習	1•2後			2			2								
2,	応用看護学特別研究	3通			4			6								
	老年看護学特講	1•2前			2			1	1							
	老年看護学演習				2			1	1							
∔ th	在宅看護学特講	1・2後							1							
地 域		1・2前			2			1								
•	在宅看護学演習	1・2後			2			1								
国	地域看護学特講	1•2前			2			1								
際 看	地域看護学演習	1•2後			2			1								
護学	国際看護学特講	1•2前			2			1								
分	国際看護学演習	1•2後			2			1								
野	地域健康推進学特講	1•2前			2			1								
	地域健康推進学演習	1•2後			2			1								
	地域・国際看護学特別研究	3通			4			5								
(生体)	青報検査科学領域)		•				_									
科目		T			単位数		٦		専任	教員	等()配置	Î			, ag
区分	授業科目の名称	配当年次	必	修	選択	自日	Ħ	教 授	准教授			助		助	手	備考
	生体情報検査科学研究概論	1前	2	T			1	5								
報基 、検礎	分子情報分析科学特講	1•2前			2			3	2							
分查生 野科体	分子情報分析科学演習	1・2後			2			3	2							
3 科体 学情	基礎情報科学特別研究	3通	L		4	L		3		L		L		L		
+4	機能情報解析科学特講	1•2前			2			2								
検応 査用	機能情報解析科学演習	1•2後			2			2								
科生 学体	組織・細胞情報解析科学特講	1•2前			2			3								
分情野報	組織・細胞情報解析科学演習	1•2後			2			3								
±J' ŦIX	応用情報科学特別研究	3通	L		4	L		5		L		L		L		
地 域	生体防御学特講	1•2前			2			1								
查 ·	生体防御学演習	1•2後			2			1								
科際	地域・国際疫学特講	1•2前			2			2								
査科学分野	地域・国際疫学演習	1・2後			2			2								
野情	医療経済政策学特講	1•2前			2											
報 検	地域・国際情報科学特別研究	3通			4			3						L		
	-		-	_		-	_		-	_		•				

(リハ	ビリテーション学領域)																
科目	極楽料ロの存む	配当年次		単	位数					専任	教員	等0)配	置			/#.±v
区分	授業科目の名称	配ヨ午次	必(多選	択	自	由	教力	受	准教授	講	師	助	教	助	手	備考
	リハビリテーション学研究概論	1前	2					5									
テ基	基礎理学療法学特講	1•2前			2			2		1							
一一礎	基礎理学療法学演習	1•2後			2			2		1							
分シリ 野ョハ	基礎作業療法学特講	1•2前			2			2									
・ンビ	基礎作業療法学演習	1•2後			2			2									
学リ	基礎リハビリテーション学特別研究	3通			4			4									
	精神・脳機能障害リハビリテーショ ン学特講	1•2前			2			3									
ンハ	精神・脳機能障害リハビリテーショ ン学演習	1•2後			2			3									
学ビ 分リ 野テ	健康・スポーツ障害リハビリテー ション学特講	1•2前			2			2									
1	健康・スポーツ障害リハビリテー ション学演習	1•2後			2			2									
	応用リハビリテーション学特別研究	3通			4			4									
ビ地 リ域	地域・国際リハビリテーション学特 講	1•2前			2			2		1							
学テ・ 分 国	地域・国際リハビリテーション 学演	1・2後			2			2		1							
	地域・国際リハビリテーション学特 別研究	3通			4			2									
(導入和	科目)																
科目区分	授業科目の名称	配当年次		単	位数					専任	教員	等0	D配	置			備考
			必(多選	択	自	由	教	受	准教授	講	師	助	教	助	手	
科導	高齢者疾患予防特講	1前			2			1									
目入	地域・国際保健学特講	1前			2			1									
	全人的医療学特講	1前			2			1									

- (注)・ 事前伺い手続き書類の「教育課程等の概要」に準じて作成してください。
 - ・ 設置時の授業科目全て(兼任,兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で,前年度報告時(平成22年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し,「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

なお,昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については,見え消しのまま黒字にしてください。

・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても , 「(1)授業科目表」にはその状況を 反映させてください。 (ただし、「(3)未開講科目」欄には記載する必要はありません)。

(2) 授業科目数

	設置	置時の計画			変更	状況		/++ +×
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	備考
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
3	56		59	3	56		59	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(注)・ 未開講である場合や,配当年次に関わらず,教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など,別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに,[]内に,設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例:1科目減の場合: 1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 配当年次に達しているにも関わらず,何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入 してください。なお,理由については可能な限り具体的に記入してください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については , 記入しないでください。 (ただし , 未開講 科目があった場合は , (1) 「授業科目表」にその状況を反映させてください。)

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由,代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注)・ 設置時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入 してください。なお,理由については可能な限り具体的に記入してください。
- (5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注)・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6)「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	_	
設置時の計画の授業科目数の計	-	

(注)・小数点以下第3位を切り捨て,小数点第2位までを記入してください。

3 既設大学等の状況

大学の名称	群	馬	大	学									備	考
既設学部等の名称	修業 年限	入定	学員	編入学 定 員	収 容 員	学位又 は称号	定 員超過率		設度	所	在	地		
	年		人	年次	人		倍							
教育学部 学校教育教員養成課程	4		220	人	880	学士(教育学)	1.04	H11		群馬身荒牧町				
社会情報学部 情報行動学科 情報社会科学科	4		50 50	3年次 10 10		学士(社会情報学) 学士(社会情報学)	1.04 1.07			群馬與荒牧町				
医学部				2年次						群馬屿	県前 相	喬市		
医学科	6		108	15 3年次	635	学士(医学)	1.00	S24		昭和岡	IJ3-3	9-2		
保健学科	4		160	10	675	学士(看護学) 学士(保健学)	1.05	Н8						
工学部(昼間コース)				3年次										
本子部(空間コース) 応用化学・生物化学科	4		170) + //	680	学士(工学)	1.04	H19		群馬児	早桐生	上市		
機械システム工学科	4		70		280	学士(工学)	1.08	H元		天神	IJ1-5	-1		
生産システム工学科 環境プロセス工学科 社会環境デザイン工学科 電気電子工学科 情報工学科 応用化学科 材料工学科 生物化学工学科 建設工学科	4 4 4 4 4 4 4		40 40 40 70 50 - -	30	160 160 280 200 - -	学士(工学) 学士(工学) 学士(工学) 学士(工学) 学士(工学) 学士(工学) 学士(工学) 学士(工学) 学士(工学)	1.10 1.10 1.08 1.07	H19 H19 H元		群馬県 本町2	9-1	日市学科のみ)	平成19年度 平成19年度 平成19年度	そより募集停止 そより募集停止 そより募集停止 そより募集停止
工学部(夜間主コース) 生産システム工学科 応用化学科 生物化学工学科 機械システム工学科 電気電子工学科 情報工学科	4 4 4 4 4		30 - - - -		-	学士(工学) 学士(工学) 学士(工学) 学士(工学) 学士(工学) 学士(工学)	-	H19 H元 H元 H元 H元 H元		群馬県 本町2	9-1		平成19年度 平成19年度 平成19年度	まより募集停止 まより募集停止 まより募集停止 まより募集停止 まより募集停止

(注)・ 本調査の対象となっている大学等の設置者が,既に設置している大学の学部,学部の学科について 平成23年5月1日現在の状況を記入してください。

(大学院に係るものについては,記入する必要はありません。)

- ・ 事前伺い手続き書類の「設置計画の概要」に準じて作成してください。
- ・ 「定員超過率」欄には,標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の 平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を,学科単位で記入してください。なお, 学生募集停止を行った学科の記載は不要です。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合,入学定員と収容定員は「-」とし,備考欄に「平成年より学生募集停止」と記入してください。

4 教員組織の状況

<保健学研究科 保健学専攻(博士前期課程)>

専任教員数

			設	置時	う の	計	画						変	更	状	況				備	考
研乳	究指導教	負数	研究技	旨導補助	的教員		計		助] =	手	研究指導教員	研究	指導補助教員	į	計		助	手	用	75
	42			42			84			0											
(41)	(40)	(81)	(0)	[]]]	[[]	[]		

<保健学研究科 保健学専攻(博士後期課程)>

専任教員数

			設	置	寺 の	計	画							変	更	伏	況			備	考
研究	沿導教	隕	研究	指導補用	助教員		計		助] =	手	研究指導教員	Į	研究指導	尊補助教員		計	助	手	押	75
	31			53			84			0											
(30)	(51)	(81)	(0)	[]]]	[]	[]		

(注)・ 「設置時の計画」欄には,設置時に予定されていた完成時の人数を記入するとともに,()内に開設時 の状況を記入し,「変更状況」欄には,平成23年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入する とともに,[]内に設置時の計画との増減数を記入してください。 (記入例:1名減の場合: 1)

5 その他全般的事項

<保健学研究科 保健学専攻>

情報提供に関する事項

設置計画履行状況報告書				
a ホームページに公表の有無	(有)	•	無)
b 公表予定時期	(平成23年	7月	1日)
c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページ		画履行状況る・・・ュ		
d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク	7先のアドレス (http://ww	<i>'</i> .)

(注)・「c」において「承諾する」場合,文部科学省のホームページにてリンク先を掲載しますので,大学等のトップページではなく直接リンクする先を「d」に記入してください。なお,「d」のリンク先のアドレスが未定の場合は,決まり次第,文部科学省高等教育局大学設置室あてに,メールにてご報告ください。

<u>大学設置室メールアドレス : d-secchi@mext.go.jp</u> 件名は「【調査係あて】AC報告書等HPリンク先(大学)」としてください。